

---

# 自分 = まずい

こをり

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】  
自分♪まずい

【コード】  
N9994N

【作者名】  
こをり

【あらすじ】  
お姉ちゃんが死んだ  
まずいお姉ちゃんが、死んだ

(前書き)

カニバリズムな表現が苦手な人はバックプリーズ

お姉ちゃんが死んだ

大嫌いで早く死ねばいいのについていつも思ってた

お母さんもお父さんも泣いてる

お姉ちゃんのお母さんも泣いてる

私は、泣いてない

棺の中は相変わらずむかつく顔だけのお姉ちゃんが眠ってるだけ  
ほんとに死んだの？って聞きたくなる

「ねえお姉ちゃん、私ねお姉ちゃんの事大嫌いな  
お姉ちゃんも嫌いでしょ？私のことなんて。

今の気持ちを正直に言えばラッキーって感じかなあ  
ははっこんな妹でゴメンね？なあって今更かあ

お母さんもお父さんも彼氏さんもあんなのために泣いてくれるん  
だよ

最後までほんつと

むかつく奴。

それだけは声に出せなかった

だって彼氏さんが私に横に座ったから

「なんで、何で死んじゃったんだよあ」

ほら、あなたの大事な大事な彼氏さんが泣いてるわよ？  
さっさとその大きな胸で抱きしめてあげなさいよ

姉の顔も、体も、性格も

どれも嫌い、だいつ嫌い！

勉強も出来てスポーツ万能、オマケに誰もが憧れる生徒会長

うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい  
うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい  
うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい  
うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい  
うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい  
うぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎいうぎい

どれだけ私が惨めな思いをしたか知ってたでしょう？

あんたが会長をしている学校で苛められてるのも知ってたでしょう？

それを、あんたは、笑ったのよ！

誰もいない教室で集団リンチにあってる私をドアの向こうから見  
笑ったでしょう？

服を脱がされレイプされてる中、あんたは野次馬まで連れて私を笑  
いものにしたの！

ああ、ああああああああああアアあああああああつああ  
あああつあああああああああ

「い、いもうと、さん」

「・・・なんですか？」

「泣いても、泣いてもいいんだよお」

ぐしゃぐしゃの顔で泣くあなたの彼氏

私の、初恋の人。

「好きだったのになあ」

「……え？ご、ごべん聞えなか、った」

なあんでこんな奴と付き合ったのよ

ああ、むかつくわあ

お姉ちゃんの顔はすっごく綺麗に棺の中から見える

そう、顔だけ。

「誰が、こんな、こんな酷い事をしたん、だ、ろうね」

「……誰でしょうね？道端で複数の男にレイプされそのまま放置  
その後何者かによってガソリンをまかれ炎上

そして、胸、腕、臓器を喰われた……最悪ですね」

ああ、本当に最悪

な

味だったわ

「……いもう、とさん？」

「なんですか？」

「喰われたって・・・警察の、人が言った、の？」

「いいえ？でも事実です」

「焼け、て無くなっただんじゃ・・・ないの？」

「そう警察に言われたんですか？ハハツ馬鹿みたい」

最悪な味、最悪な感触、最悪な匂い

私もこいつと同じ味、感触、匂いだなんて考えただけで吐き気がする

警察の人が私の横に来た

「・・・どうして我々がいるか分かってるかな？」

「馬鹿じゃないんで」

「署に来てもらおう」

「はあゝい」

彼氏さんは腰を抜かしたみたい

あ、コレだけは教えてあげなくっちゃ！

「よくあんなに不味いのと一緒にいられましたね？」

あゝ、その顔最高だわ！

(後書き)

人喰いシリーズひとまず終わり！

ああ〜書いてる最中病んだ病んだ(笑)

これからはハッピーなのが書きたいなあ



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n9994n/>

---

自分 = まずい

2010年10月9日10時37分発行